

# 2019年度(2020年3月期) 中間決算の概要

2019年11月8日



大光銀行

# 目 次

I. 2019年度(2020年3月期)中間決算の概要	
1. 損益状況	
(1) コア業務純益・実質業務純益 .....	1
(2) 経常利益 .....	2
(3) 中間純利益 .....	3
2. 業務計数	
(1) 貸出金 .....	4
(2) 預金等・預り資産 .....	5
3. 不良債権 .....	6
4. 自己資本比率 .....	7
II. 2019年度(2020年3月期)業績予想 .....	8

※本資料の前年同期比・増減率欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

# I. 2019年度(2020年3月期)中間決算の概要

## 1. 損益状況

### (1)コア業務純益・実質業務純益

○コア業務純益は、前年同期比6億56百万円減少し、12億53百万円。

資金利益や役務取引等利益が減少したほか、経費が増加したことなどにより前年同期比で減益となった。

○実質業務純益は、前年同期比6億36百万円減少し、14億43百万円。

(単位：百万円)

項目	2019年9月期 (A)	2018年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益	1,253	1,909	△ 656
実質業務純益	1,443	2,079	△ 636

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益  
 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

#### 【コア業務純益の変動要因】

##### ○主な減益要因

(単位：百万円)

項目	2019年9月期 (A)	2018年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
資金利益	7,468	7,944	△ 476
役務取引等利益	253	289	△ 36
金融派生商品損益	△ 21	46	△ 67
経費	6,454	6,381	73

##### <参考>資金利益の変動内訳

(単位：百万円)

項目	2019年9月期	2018年9月期	前年同期比
資金利益 ①+④+⑤	7,468	7,944	△ 476
預貸差利益 ① (②-③)	5,366	5,607	△ 241
貸出金利息 ②	5,613	5,864	△ 251
預金等利息 (※) ③	247	257	△ 10
有価証券利息配当金 ④	2,064	2,297	△ 233
その他 ⑤	38	40	△ 2

(※) 預金等利息＝預金利息＋譲渡性預金利息

## (2) 経常利益

○経常利益は、前年同期比5億10百万円減少し、14億69百万円。

有価証券関係損益は増加したものの、コア業務純益の減少などにより、前年同期比で減益となった。

(単位：百万円)			
項目	2019年9月期 (A)	2018年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
経常利益	1,469	1,979	△ 510

### 【経常利益の変動要因】

#### ○主な増益要因

(単位：百万円)			
項目	2019年9月期 (A)	2018年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
有価証券関係損益	640	362	278

#### <参考1> 有価証券関係損益の変動内訳

(単位：百万円)			
項目	2019年9月期 (A)	2018年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
有価証券関係損益(①+②)	640	362	278
①国債等債券関係損益	189	170	19
②株式等関係損益	451	192	259

#### ○主な減益要因

(単位：百万円)			
項目	2019年9月期 (A)	2018年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
コア業務純益	1,253	1,909	△ 656
実質与信関係費用	219	207	12

#### <参考2> 実質与信関係費用の変動内訳

(単位：百万円)			
項目	2019年9月期 (A)	2018年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	219	207	12
①一般貸倒引当金繰入額	37	-	37
②不良債権処理額	318	330	△ 12
うち個別貸倒引当金繰入額	63	-	63
うち貸出金償却	251	330	△ 79
うち偶発損失引当金繰入額	-	-	-
③貸倒引当金戻入益	(△)	14	△ 14
④偶発損失引当金戻入益	(△)	21	△ 10
⑤償却債権取立益	(△)	87	38

### (3) 中間純利益

○中間純利益は、前年同期比5億1百万円減少し、7億37百万円。

【2019年9月期の損益状況（単体）】

(単位：百万円)

項 目	2019年9月期 (A)	2018年9月期 (B)	前年同期比 (A) - (B)
業務粗利益	7,898	8,461	△ 563
コア業務粗利益	7,708	8,291	△ 583
経費	6,454	6,381	73
実質業務純益	1,443	2,079	△ 636
コア業務純益	1,253	1,909	△ 656
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	942	1,620	△ 678
業務純益	1,406	2,079	△ 673
経常利益	1,469	1,979	△ 510
(経常収益)	10,387	10,339	48
(経常費用)	8,918	8,360	558
特別損益	△ 231	△ 2	△ 229
税引前中間純利益	1,237	1,976	△ 739
税金費用	500	738	△ 238
中間純利益	737	1,238	△ 501

コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

## 2. 業務計数

### (1) 貸出金

- 貸出金残高は、前年同期比191億円(1.8%)増加し、1兆517億円。  
 住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加したほか、地公体向け貸出が増加した。  
 事業者向け貸出の減少は、新潟県外の事業者向け貸出の減少による。

(単位：億円)

項目	2019年9月末 (A)	2018年9月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
貸出金残高	10,517	10,326	191	1.8 %
事業者向け貸出	6,009	6,012	△ 3	△0.0 %
新潟県内	3,550	3,487	63	1.8 %
新潟県外	2,458	2,524	△ 66	△ 2.6 %
個人向け貸出 (消費者ローン)	3,085	2,967	118	3.9 %
うち住宅ローン	2,867	2,758	109	3.9 %
地公体向け貸出	1,422	1,346	76	5.6 %

## (2) 預金等・預り資産

○預金等残高は、前年同期比50億円(0.3%)減少し、1兆3,953億円。

法人預金は増加したが、個人預金および公金預金が減少した。

○預り資産残高は、前年同期比49億円(3.7%)増加し、1,355億円。

マーケット環境により公共債は減少したが、生命保険が増加した。

(単位：億円)

項目	2019年9月末 (A)	2018年9月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
預金等残高(※)	13,953	14,003	△ 50	△ 0.3 %
うち個人	9,630	9,685	△ 55	△ 0.5 %
うち法人	3,215	3,120	95	3.0 %
うち公金	1,059	1,153	△ 94	△ 8.1 %

(※) 預金等残高 = 預金残高 + 譲渡性預金残高

(単位：億円)

項目	2019年9月末 (A)	2018年9月末 (B)	前年同期比 (C) (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
預り資産残高	1,355	1,306	49	3.7 %
投資信託	406	403	3	0.7 %
公共債	135	160	△ 25	△ 15.6 %
生命保険	813	741	72	9.7 %

### 3. 不良債権

○不良債権額(金融再生法)は、前年同期比12億円減少し、199億円。  
 経営改善支援に積極的に取組み、危険債権が13億円減少した。

○不良債権比率は、前年同期比0.16ポイント低下し、1.87%。

(単位：億円)

項 目		2019年9月末			2019年3月末	2018年9月末
			2019年3月末比	2018年9月末比		
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	45	1	△ 1	44	46
	破綻先債権	6	1	1	5	5
	実質破綻先債権	39	0	△ 1	39	40
	危険債権	146	△ 4	△ 13	150	159
	要管理債権	6	3	1	3	5
	小計 (A)	199	1	△ 12	198	211
	正常債権	10,432	30	234	10,402	10,198
	債権額合計 (B)	10,631	31	221	10,600	10,410
不良債権比率 (A)/(B)	1.87 %	0.00 <small>ポイント</small>	△ 0.16 <small>ポイント</small>	1.87 %	2.03 %	



## 4. 自己資本比率

○自己資本比率は、単体が前年同期比で0.10ポイント低下し、8.96%、連結が同0.11ポイント低下し、8.98%。

自己資本額(分子)は、利益の積上げなどにより増加した。

リスク・アセット(分母)は、積極的な営業推進による貸出金の増加などにより増加した。

○単体・連結のいずれも規制値(4%)を大きく上回っており、十分な水準。

(単位：億円)

項 目		2019年9月末		2019年3月末	2018年9月末	
			2019年3月末比			2018年9月末比
単 体	自己資本比率	8.96 %	0.06 <small>ポ イ ン ト</small>	△ 0.10 <small>ポ イ ン ト</small>	8.90 %	9.06 %
	自己資本額	706	3	7	703	699
	リスク・アセット	7,878	△ 24	161	7,902	7,717
連 結	自己資本比率	8.98 %	0.06 <small>ポ イ ン ト</small>	△ 0.11 <small>ポ イ ン ト</small>	8.92 %	9.09 %
	自己資本額	710	3	7	707	703
	リスク・アセット	7,901	△ 23	162	7,924	7,739

## II. 2019年度(2020年3月期)業績予想

(単位：百万円)

項 目	通期 (2020年3月期)	
	連 結	う ち 単 体
経 常 利 益	3,320	3,250
当 期 純 利 益	2,030	2,000

※2020年3月期の業績予想（単体・連結）につきましては、2019年5月10日公表の予想に変更ありません。

※連結の当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益であります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。